

講演会型＋在宅取組型（小学校）

学校名等	土岐市立濃南小学校
実施日時	講演会：令和元年10月19日（土） 在宅取組期間：令和元年10月20日～26日
会場	土岐市立濃南小学校
参加人数	全校児童74名の親子
学習課題（分野）	「情報モラル わが家の約束」
運営者の願い	スマホ・ケータイは、使い方を間違えると一生消えない心の傷になる。学校だけでネットトラブルを防ぐことは不可能で、保護者の協力が必要になる。情報モラルについて親子で共に学び、この学びを各家庭の約束づくりにつなげていきたい。



親子の約束づくり

親子で同じ講話を聴くことで、SNSトラブルについて共通の話題ができ、約束作りにつながった。



日程の工夫

「授業参観→講演会→親子で約束作り→家庭での取組」という日程により、保護者が参加しやすく、「わが家の約束」に取り組みやすい工夫がされていた。



約束づくりのヒント

親子で情報モラルについての約束を作るとき、「時間のルール」「場所のルール」「お金のルール」というように具体的なルールが示され、親子で約束を作るときのヒントになった。

学習の内容

情報モラルの講演会から在宅取組型につなげる家庭教育学級

<取組について>

濃南小学校では、授業参観日に、親子で学ぶ情報モラルの家庭教育学級を開催した。授業参観の後に、全校親子でSNSのトラブルについて、動画を見ながら話を聞いた。「どうしてトラブルになったのでしょうか?」「どうしてこんなことになったのでしょうか?」という問いかけに、真剣に考え合いながら、SNSトラブルの恐ろしさとルールを決めることの大切さを学んだ。講話を聞いてから、教室に戻り、「情報モラル わが家の約束」を親子で話し合っただけで決めた。翌日の20日から26日まで約束に取り組み、実践カードで振り返った。

<講話の内容>

- スマホ・ケータイは、使い方を間違えると一生消えない傷になる。
- トラブルを防ぐためには・・・
 - ・正しく伝わっているかどうか、相手の立場で考える。
 - ・ネットで近付いてきた人には絶対に会わない。
 - ・おうちの人とよく相談してルールを作る。
- もし巻き込まれたら・・・
 - ・メールを保存する。
 - ・スクリーンショットで証拠を残す。
 - ・お家の人や先生に相談する。
 - ・警察に相談する。
- こんなルールがあります
 - ・時間のルール（友だちとも作る）
 - ・使う場所のルール（自分の部屋に持ち込まない）
 - ・しませんの約束（食事中はしません）
 - ・お金のルール
 - ・フィルタリングサービスの活用



SNSトラブルについて考えを発表する子ども達

<子から親へ 親から子へ>

- ・(子) いつも時間を気にせずゲームなどをやっていたけど、この活動を通して時間を守りたいと思いました。
- ・(親) 自分でも気を付けることができていたし妹にも声をかけて、みんなで意識できました。
- ・(子) 私は、テレビ・ゲーム・スマホを2時間までという約束をそんなにできなかったのだからこれからは気を付けたいです。
- ・(親) 休日をついついテレビをつけっぱなしになっちゃうよね。休みの日のけじめをつけれるといいね。お母さんも一緒に頑張ろう!
- ・(子) 少しでも守れました。これからは時間をへらす。
- ・(親) 約束を守ろうと頑張っていたけど、少し時間オーバーしたね。また話をして新しい約束をつくりましょう。

「情報モラル」研修会を受けて 濃南小学校 家庭教育委員会

「情報モラル わが家の約束」実践カード

研修会を受けて、家庭での約束を親子で決めましょう。

わが家の約束を決めましょう。

わが家の約束宣言

(家族全員)

- ・ゲームは90分まで
- ・お金をしない
- ・平日一時間半
- ・休日二時間
- ・寝るからおやすみから

月日	10/20	10/21	10/22	10/23	10/24	10/25	10/26
曜日	日	月	火	水	木	金	土
約束を守りましたか	○	○	○	○	○	○	○

○ありぬん! 家族や友達への思いを書きましょう。○子どもへの話し合いの記録をお願いします。

子どものから 家族へのメッセージ

毎日、お話を聞いてくれて、お母さんとお父さんのおかげで、お約束を守ることができました。

家族からの 子どものメッセージ

約束を守って、お母さんとお父さんに感謝しています。お約束を守って、お母さんとお父さんに感謝しています。

※今回の取組みや、これからの約束について、親子で話し合ってください。

取組カード